



和歌山市Tablet PC推廣導入與活用
活用和歌山市的ICT的
學力向上及教員的指導力提高PJ

W—Project



★和歌山市概述





★和歌山市概述

2012年5月1日現在
 面積：210.25km²(2009年8月5日現在)
 總人口：368,172人(男：172,841人)(女：195,331人)
 戶數：154,111世帯



1. 市立幼兒園13園	894人
2. 市立國小53校2分校	18,434人
3. 市立初中校18校1分校	8,846人
4. 市立級中學1校	880人

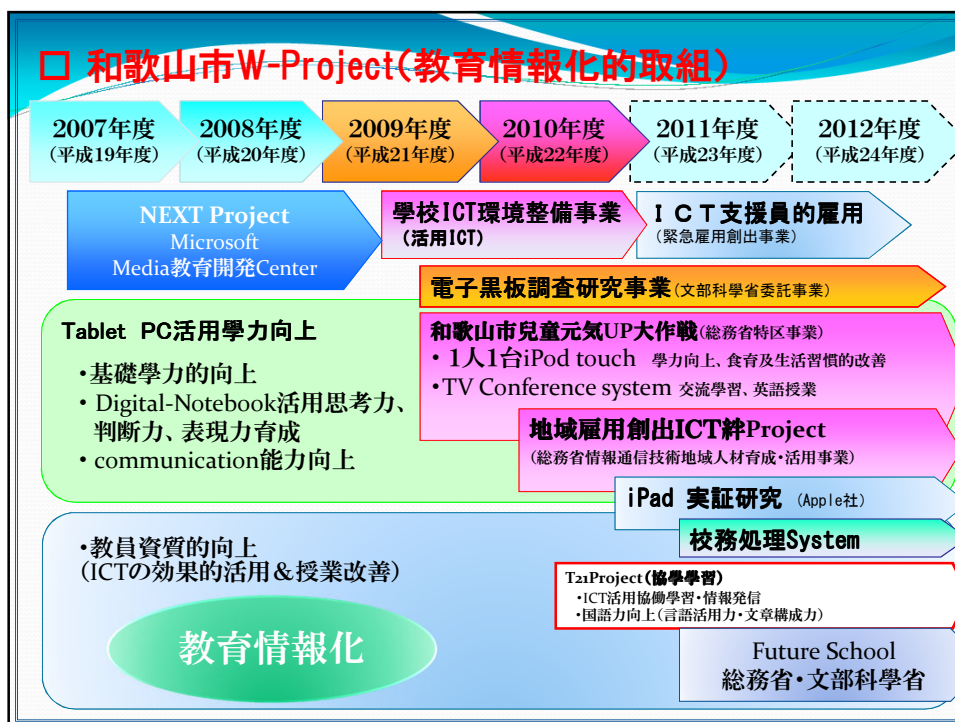
和歌山市的課題與Project的必要性

〔背景〕希望學習力向上 嚴格財政狀況
 教育用電腦系統更新預算的削減
 ※在有限預算中,必需有效果的活用
 研究的觀點=「ICT活用」+「學習力向上」
 ⇒學習力向上,特化系統的構築
 tablet PC的導入⇒「手寫」系統

〔目的〕ICT活用學習力育成
 有效果的指導方法(指導力向上)

〔課題〕 教職員的ICT活用指導力課題

〔取組〕①積極的推進教育情報化
 ②ICT活用圖表調查・研究
 ③ICT活用支援研修的充實

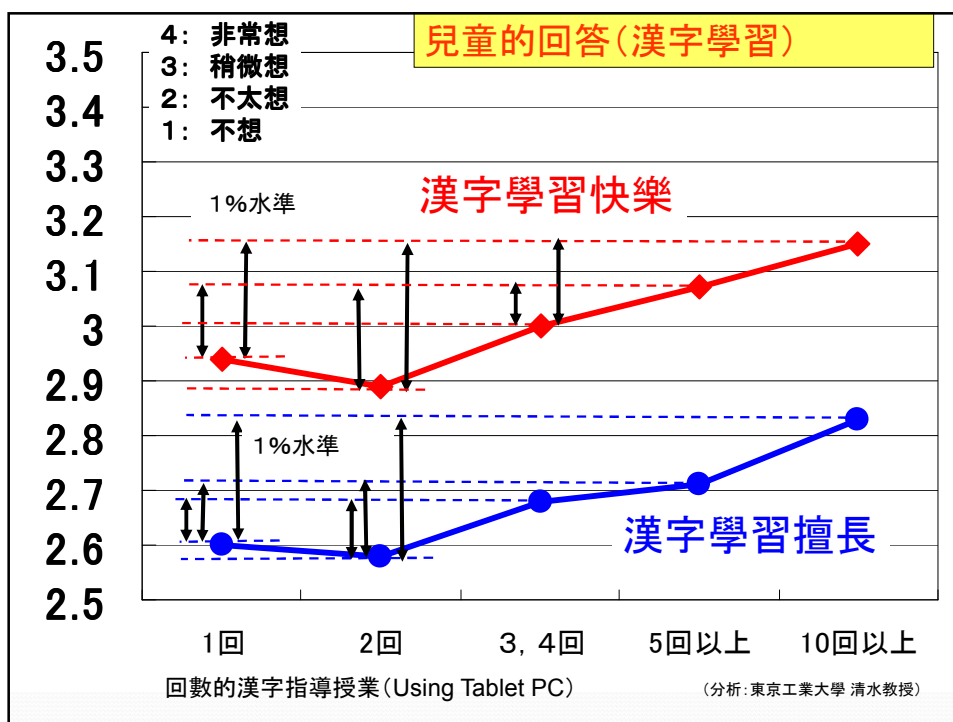


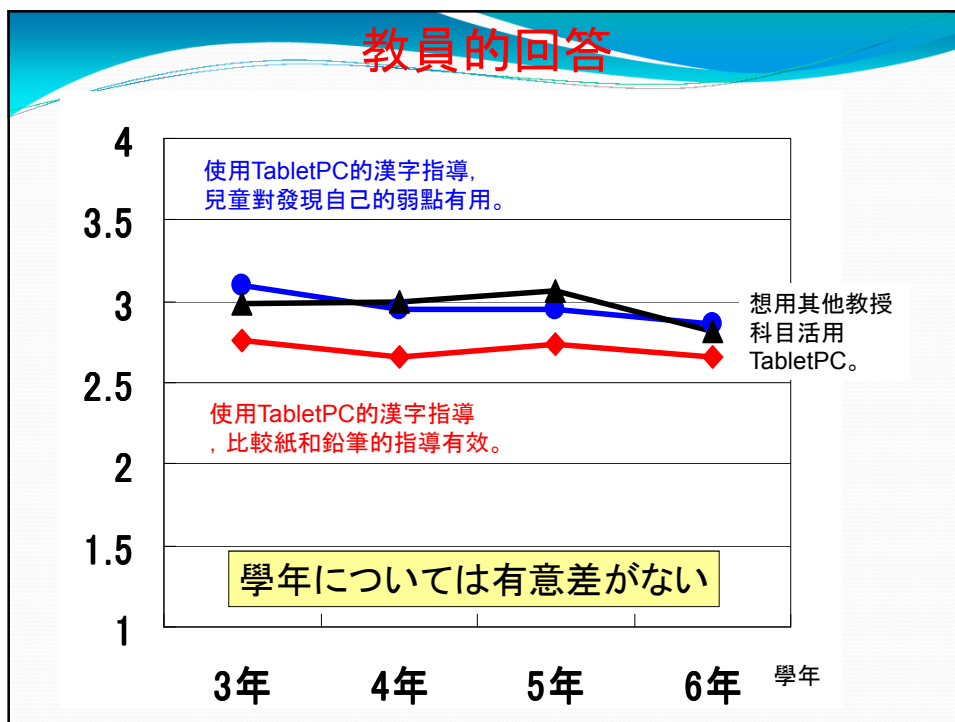
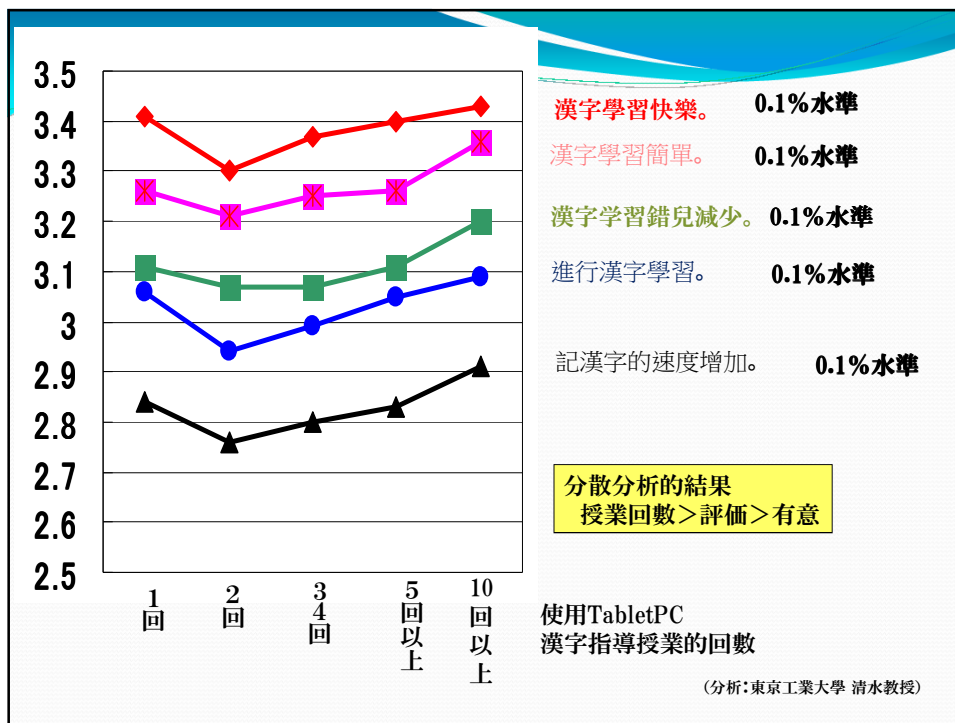
2008年度の調査内容 (11/17現在)

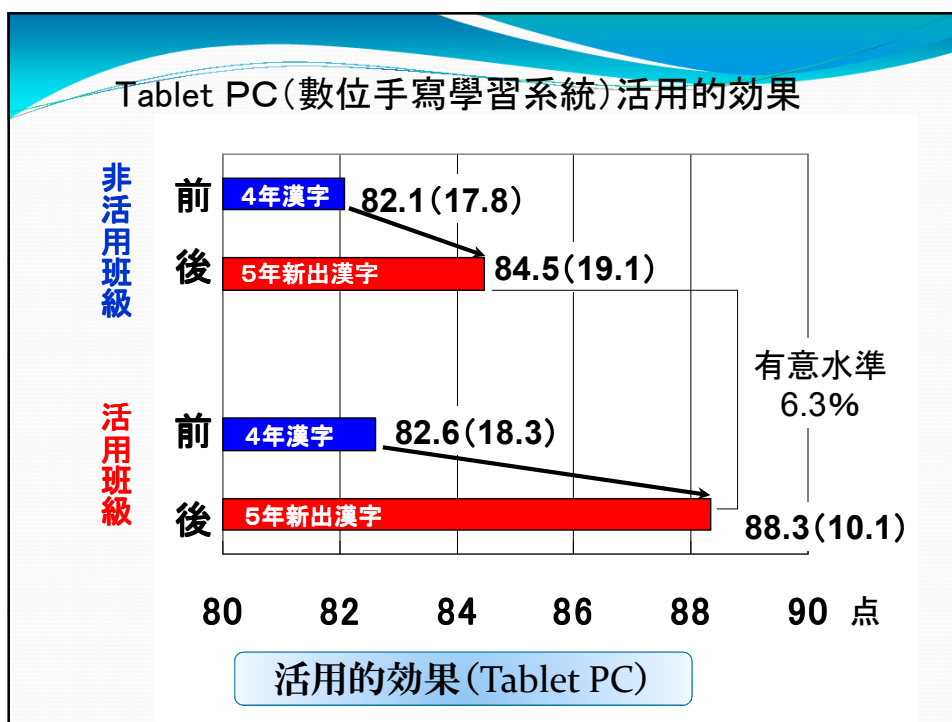
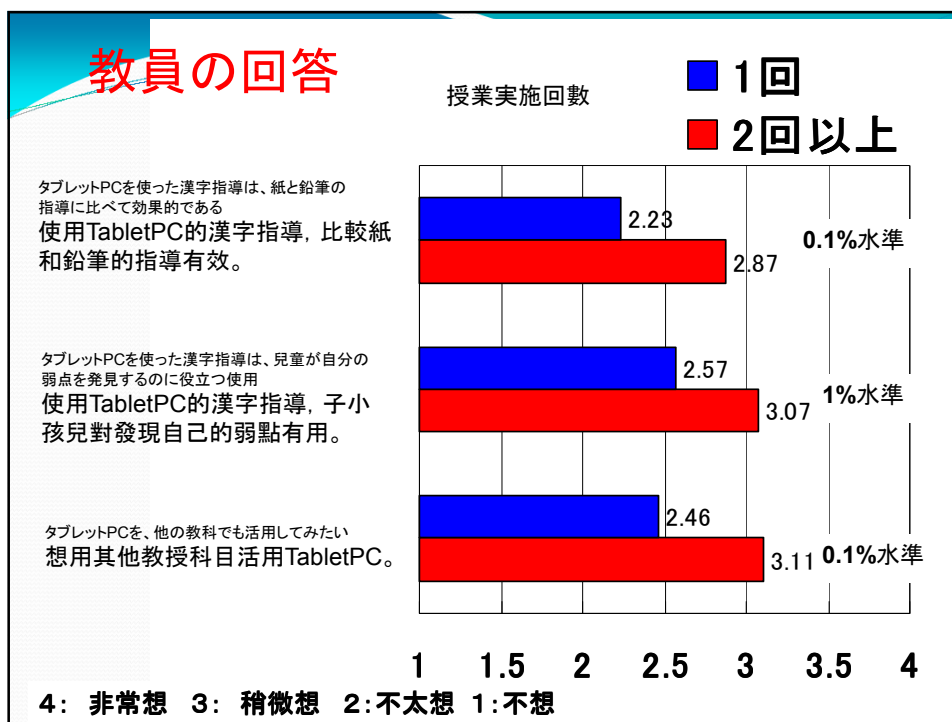
調査	対象	方法	具体的内容
A 教學實證)	兒童 (2,348名)	意識調査	根據各教科評價觀點的問卷 (4段階評定)
		客觀測試	複數測試內容 (各教科的觀點評價)
		記述內容	觀點評價・授業感想
	教師 (86名)	授業的評價	目標達成與學習成果的綜合評價
		授業記錄	觀點評價・授業感想
B	兒童 (3~6年) 13,515名	意識調査	根據T P C活用,漢字學習感想 (4段階評定)
	教師 1,048名	意識調査	根據T P C活用漢字指導評價
C	教師 1,048名	意識調査	有關I C T活用指導力的調查

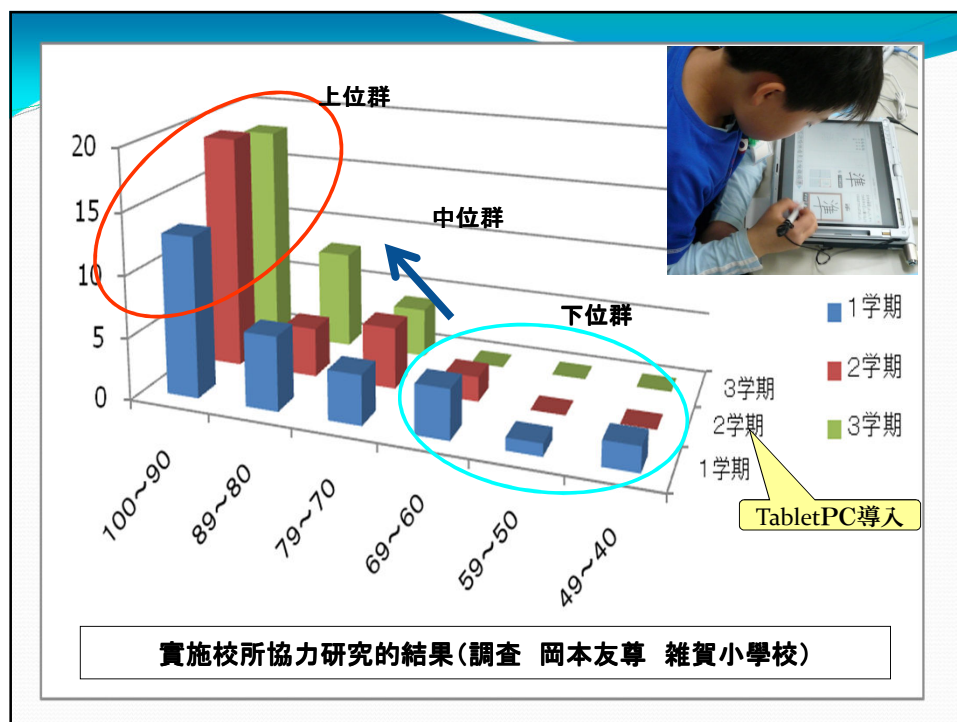
兒童的回答數（漢字學習授業後）

實施授業的回數	回答數
1回	2,726 人
2回	3,344 人
3, 4回	2,565 人
5回以上	1,130 人
10回以上	659 人
計	10,424 人









研究協力実践校

教師ICT活用指導力の変容

和歌山市W Project 的推廣

—與NEXT Project共同研究—

① 針對研究所員做研究指導

—ICT活用與學習力向上的研究—

⇒ 研究成果的蓄積、人材育成

② 協力研究實施學校的成果

⇒ 1人1台tablet PC

③ 市內53校學習力向上的準備

⇒ 基礎學習力向上、思考力・判斷力・表現力的育成

④ 教師研修的充實

(集合研修、訪問研修、e-learning研修、ICT SKILL提升線上研修等)

⑤ 教師ICT活用指導力向上的準備

⇒ 教員意識的轉變(提供各種情報、研修)

指導力向上(研究ICT的活用效果)

⑥ 各種研究調查

實施Project調查・分析・考察

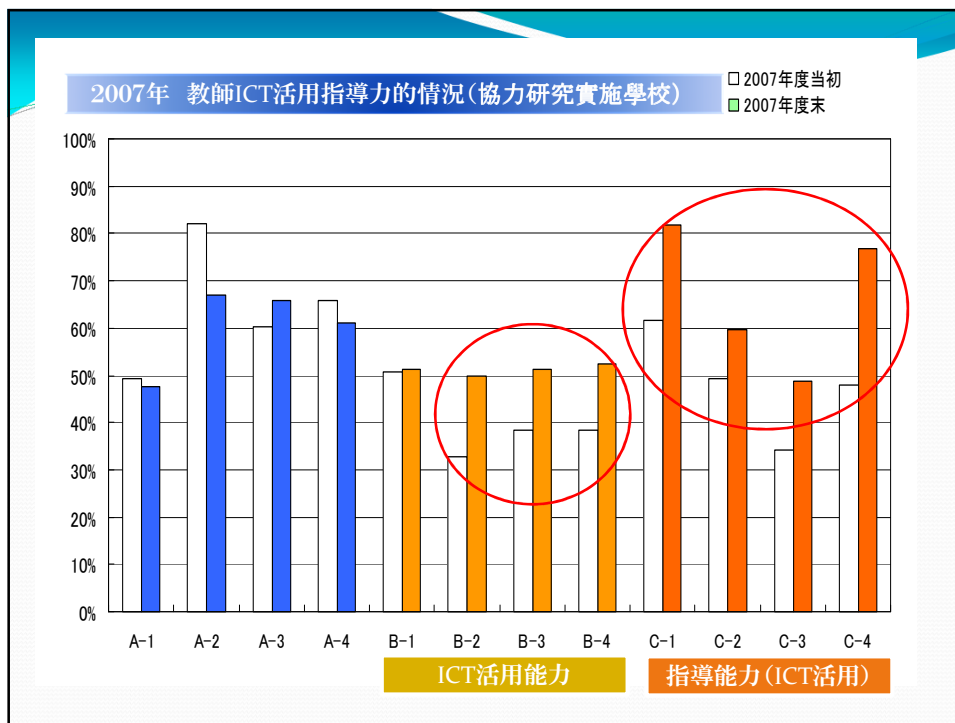
實施年初・年末的ICT活用指導力調查・分析・考察



協力研究實施學校3校的教學者的ICT活用指導力

	H19年度当初	H19年度末	t值	有意水準	比較
A: 教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力					
	2.79	2.79	0.02	n. s.	
	(0.76)	(0.87)			
B: 授業中にICTを活用して指導する能力					
	2.4	2.48	1.15	n. s.	
	(0.85)	(0.90)			
C: 児童のICT活用を指導する能力					
	2.53	2.99	6.4	**p<.01	末>初
	(0.86)	(0.93)			
D: 情報モラルなどを指導する力					
	2.7	2.96	3.9	**p<.01	末>初
	(0.77)	(0.86)			
E: 校務にICTを活用する能力					
	2.51	3.03	5.25	**p<.01	末>初
	(0.93)	(0.83)			

上段：平均値 下段括弧内：標準偏差



小冊子分撥 > 保護者・地域

ICTを活用した学力向上のための研究プロジェクトと和歌山市Wプロジェクト

子どもたちの学力向上の取り組みの一環としてWプロジェクトを推進しています。

保護者のみなさまへ

和歌山市教育委員会は、平成19年度より和歌山市Wプロジェクト（ICTを活用した学力向上のための研究プロジェクト）をスタートさせ、ICT活用と学力向上についてマイクロソフト株式会社との共同研究を行ってまいりました。

また、NEXTプロジェクト（マイクロソフトと独立行政法人メディア教育開発センターが連携する研究プロジェクト）に参加し、市内小学校を対象とした大規模な研究調査を行ってまいりました。

このほど、その研究成果の一部がまとまり、「タブレット型パソコンを活用した漢字学習において、使用回数が多いほど子どもたちの学習意欲が向上する」ことが実証されました。

Wプロジェクトでは、これまでの学習方法を大切にしながら、ICT機器を効果的に活用するために今後も研究を続けてまいりたいと考えています。

和歌山市教育委員会

※ ICTとは、Information and Communication Technology（略称でコンピュータやインターネットなどの情報コミュニケーション技術のことです。）
 ※ Wプロジェクトの「W」は、Wakayama City（和歌山市）の漢字です。

学力向上に効果的なシステムを導入しています。

手書きデジタル学習システム（小学校）

「熟語」をアニメーションで繰り返し見返ることができます。

「熟語」や「らい」までくまなく

国語帯 熟語戦争 戦術教材

スタディアドバンス（小・中学校共通）

6年生の画面

科目を選びましょう！

- 基礎コース
- おまじろコース

漢字 天竺 天竺 天竺

※ スタディアドバンスは、つぎのアドレスからお試しいただくことが可能です。（6月の中旬）

<https://www.kir-manabi.jp/student/>

小学生用 中学生用

はやね はやね 「早寝・早起き・朝ごはん」運動

子どもたちの正しい生活リズムは 学力向上にもつながります

寝ている間に脳や体を成長させるホルモンが分泌されます。睡眠時間を適切に確保することが、脳の働きに大きく影響します。

早寝

朝日を浴びるとイライラしない穏やかな気持ちになれます。布団の中が十分に暖かくなります。


早起き


体がエネルギーとして使えるプロテインが用いている間に消費されます。朝食を摂ることで脳のエネルギーが補充され活性化が促されます。

朝ごはん

子どもたちの健やかな成長のために、運動も大切です。和歌山市・和歌山市教育委員会では、子どもたちの健康と生活リズムの確立のために「早寝・早起き・朝ごはん」運動を推進します。

和歌山市・和歌山市教育委員会

 2015 紀の国 わがやま国体
わがやま国体のホームページはこちら


 **本当の目的は.....真的目的.....**

- ・わかる授業を、
- ・興味を持続できる授業を

・對兒童學生授課好。

・授課讓兒童學生有興趣的。

必要教員的能力育成・授業改善



Canada「Richmond」

 **遠隔授業(教育委員会<->國小)英語教育**

導入>市内全國小、和歌山大學、教育委員会

提供:テレビ東京



未来を創る ネットワーク

魂のセリ

 TV conference Study between
Singapore Future school: **Ngee Ann Scondaly school**
and Japan Future school ; JOTO jr. High school

 2015 紀の国 わがやま 国体
わかやま国体のホームページはこちら



 体育科 活用

1. 体育授業(電子黒板; 体育館、映像)

 2015 紀の国 わがやま 国体
わかやま国体のホームページはこちら



2015 20周年 2015 祝の国 わがやま国体
わかやま国体のホームページはこちら

★ 体育科 活用

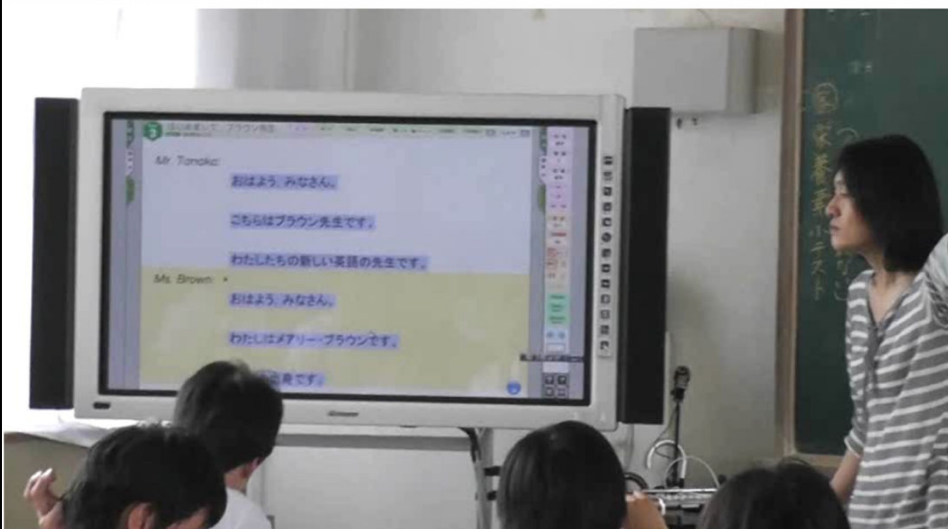
1. 体育授業2(Ipad2使用:運動場)



2015 20周年 2015 祝の国 わがやま国体
わかやま国体のホームページはこちら

★ 英語科での活用

1. 英語授業(電子黒板、指導者用電子教科書)



2015 21世紀の国体 わかやま国体
感動と数値、そして絆
 わかやま国体のホームページはこちら

国語科活用


1. 国語授業(生徒用電子教科書:文部科学省提供)

2015 21世紀の国体 わかやま国体
感動と数値、そして絆
 わかやま国体のホームページはこちら

社会科活用

1. 社会の授業(自作PTT)






わかやま国体のホームページはこちら ▶▶▶▶▶

★ 本当の目的は.....真的目的.....

- わかる授業を、
- 興味を持統できる授業を
- 對兒童學生授課好。
- 授課讓兒童學生有興趣的。

必要教員的能力育成・授業改善



Canada「Richmond」